

# 安心と思いやりのまちづくり ～地域共生社会をめざして～

## ★ 3市3町（熊取町・泉佐野市・田尻町・泉南市・阪南市・岬町） 共通ステッカーの取組みについて

デザイン協力：関西医療大学



私たちがともに地域をサポートします

熊取町・泉佐野市・田尻町・泉南市・阪南市・岬町

認知症のある人が地域で暮らすためには、社会（地域や職域）が、認知症に関する正しい知識と理解を持つことが重要です。

日頃から地域の住民と関わりのある職域（企業等、働く世代）の普及啓発を推進するため、地域に貢献していることを示すステッカーを作成しました。

私たちがめざす地域共生社会は、認知症があってもなくても同じ社会の一員として地域をともに創っていくことが重要であるため、認知症に限定しないものとしてデザインしています。

このステッカーは各市町の認知症地域支援推進員（市町村の認知症施策を推進する役割の者）が中心となって啓発を行っています。配布にあたっては、住民と関わりのある従業員等に対して、認知症に関する講座（30分程度）を実施し、理解を得ることを共通ルールとしています。

このステッカーをきっかけに、安心と思いやりの地域づくりの輪が「つながる ひろがる ささえあう」ものとなるよう、取り組んでいきます。